

■中国：昆明市場をベースとする東南・南アジアを含む地域電力市場を創設へ

中国国務院は2019年8月26日、山東省、江蘇省、広西自治区、河北省、雲南省、黒龍江省6地域に自由貿易試験区（FTZ：Pilot Free Trade Zone）を設立する開放政策を発表した。その中で、雲南省では国境を越えた経済協力モデルとして、革新的科学技術分野における国際協力を特徴とする方針が提案された。特に電力分野では、昆明電力市場におけるスポット商品を充実させ、東南アジア、南アジア諸国を含めた国境を跨ぐ地域電力市場の創設に向けたプラットフォームの構築を推進するとしている。なお、ベトナム、ラオス、ミャンマーとは既に国際連系されており、電力輸出入が行われている。